

概要

本専攻は一つの限られた学問分野だけではなく、社会学、社会史、経済学、文化人類学、歴史学、スポーツ社会学など複数の学問分野のスタッフによって構成され、それぞれの学問の専門知を尊重するとともに、学問の領域を越えた関心と方法、さらには共同の研究を行うことが本専攻では試みられています。

主な進路(就職・進学)

プロセス、岩見谷国際特許事務所、人材ビジネス企業、統計情報研究開発センター、独立法人統計センター、アジア経済研究所、鋤法律事務所、愛知県県史編纂プロジェクト、都立大塚看護専門学校、労働科学研究所、広島FM放送、座間市役所、昭和薬科大学教員、東京大学非常勤秘書、国立成育医療センター、東京都 I 類、テレビクリエイションジャパン、アマゾン、日本リサーチセンター、欧文印刷 など

履修モデル(1) 社会学・社会史に関する研究の場合

科目区分	1年次		2年次		計
	科目名	単位数	科目名	単位数	
専攻授業科目	社会学理論特論演習 社会変動論特論講義 文化人類学特論演習 社会史特論講義 メディア論特論演習 社会調査・方法論	4 4 4 4 4 2	社会学理論特論講義 社会史特論演習 特別研究(前期課程)	4 4 12	42
所属以外の専攻授業科目					
単位数	22		20	42	

※修了要件の最低取得単位は32単位ですが、履修登録については専攻等にご相談下さい

履修モデル(2) 応用社会科学に関する研究の場合

科目区分	1年次		2年次		計
	科目名	単位数	科目名	単位数	
専攻授業科目	社会学理論特論演習 社会変動論特論講義 グローバリズム論特論演習 生活構造論特論演習 社会スポーツ論特論講義 社会調査・方法論	4 4 4 4 4 2	社会意識論特論演習 生活構造論特論講義 特別研究(前期課程)	4 4 12	42
所属以外の専攻授業科目					
単位数	22			20	42

※修了要件の最低取得単位は32単位ですが、履修登録については専攻等にご相談下さい